



## おこづかいについての調査レポート

---

2009/4/24

株式会社ネットマイル  
<http://research.netmile.co.jp/>

※本レポートについて、当社の許可なく無断転載・複写を禁じます。また、本レポートにかかわる損害賠償の責を一切負いません。  
本レポートの転載、および一部引用が必要な場合には、お問い合わせフォームよりご連絡ください。

# おこづかいについての調査レポート

2009/4/24

## 調査概要

調査タイトル:	おこづかいについてのアンケート
調査手法:	インターネットリサーチ (サークルリンク会員による回答)
調査票種別:	Kidsリサーチ
実施期間:	2009/3/30 11:00 ~ 2009/3/31 17:00
有効回答数:	669

おこづかいについて、全国の小学生・中学生を中心としたサークルリンク会員に対し調査を実施しました。

回答数は669名。「幼稚園・保育園」3人と「高校生」2人は学年別分析に用いるだけの数が確保できなかったため、有効回答から除外して集計・分析を行いました。また、「小学校低学年」については17名と少ないため、参考値として記載しています。

### 【性別】

「男の子」175人 (26.2%)

「女の子」494人 (73.8%)

### 【学年】

「小学1年生」 4人 (0.6%)

「小学2年生」 13人 (1.9%)

「小学3年生」 46人 (6.9%)

「小学4年生」 105人 (15.7%)

「小学5年生」 158人 (23.6%)

「小学6年生」 177人 (26.5%)

「中学1年生」 120人 (17.9%)

「中学2年生」 30人 (4.5%)

「中学3年生」 16人 (2.4%)

なお、「小学1年生」と「小学2年生」を「小学校低学年」、「小学3年生」と「小学4年生」を「小学校中学年」、「小学5年生」と「小学6年生」を「小学校高学年」、「中学1年生」～「中学3年生」を「中学生」としてまとめ、学年ごとの傾向を分析する際に使用しました。

# おこづかいについての調査レポート

2009/4/24

## ■結果概要

おこづかいについて質問したところ、1ヶ月のおこづかいは小学校中学年の約3割が“500円以下”、中学生の半数以上が“1,001円以上”との結果がでました。また、およそ3割の子どもが「欲しいものができたとき」におこづかいアップのおねだりをするのがわかりました。

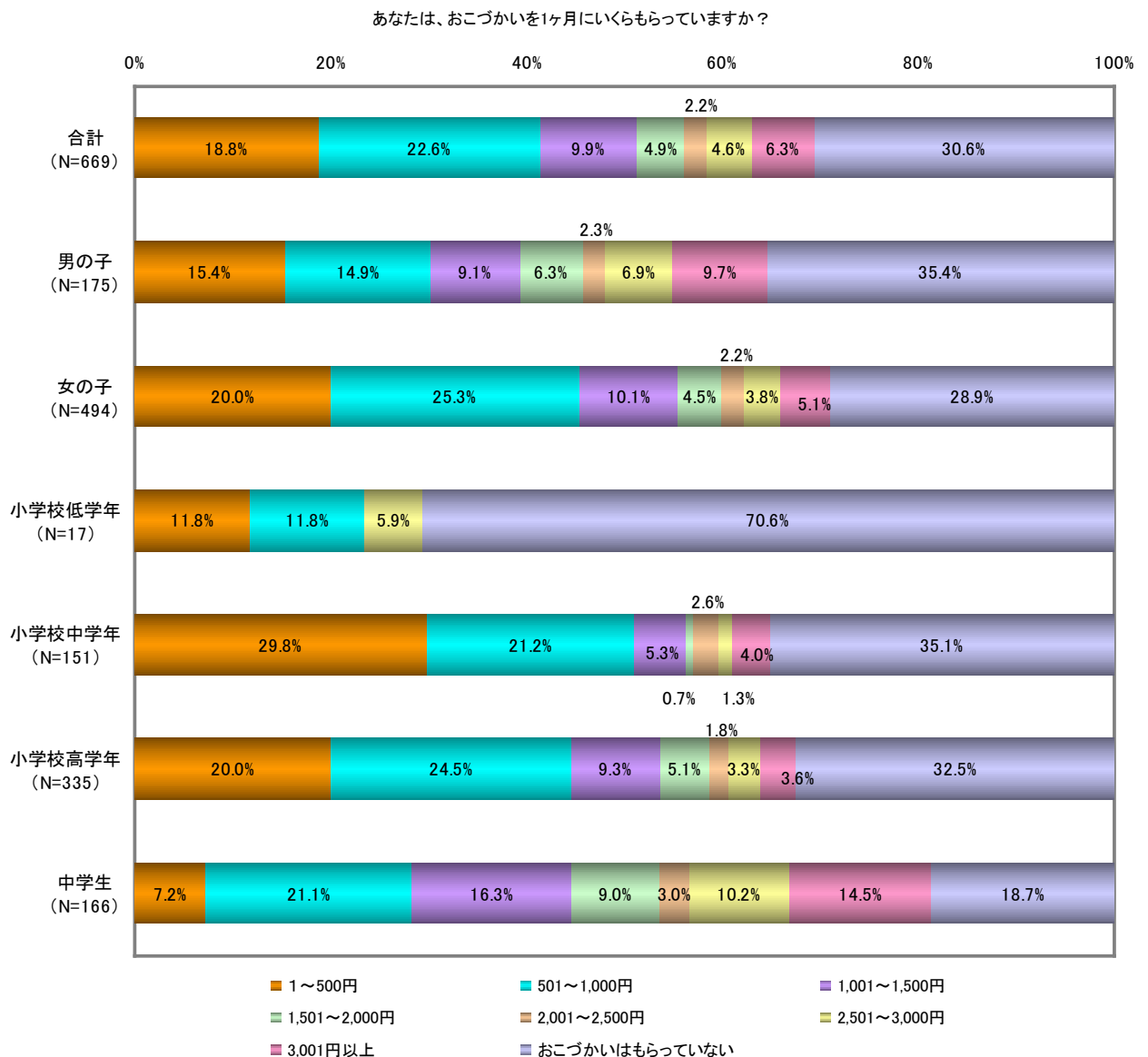
さらに、定額給付金について質問したところ、定額給付金の認知度は学年が上がるにつれ高くなる傾向がみられました。なかでも、給付金を知っている中学生のうち、自分が受け取れる金額まで知っている子どもは約7割に達しました。

定額給付金の使い道については、1位が「貯金する」、2位が「親にあげる」、3位が「ゲームやおもちゃなど自分の好きなものを買う」という結果でした。

## 1ヶ月のおこづかい 小学校中学年の約3割が“500円以下”、 中学生の半数以上が“1,001円以上”

「あなたは、おこづかいを1ヶ月にいくらもらっていますか？」と質問したところ、「501～1,000円」(22.6%)が最も多く、次いで「1～500円」(18.8%)、「1,001～1,500円」(9.9%)という順になりました。

性別で比較すると、【1,000円以下(「1～500円」と「501～1,000円」の回答率合計)】は男子が約3割だったのに対し、女子では約5割と、女子の回答の多さが目立ちます。学年別に比較すると、「1～500円」では学年が高くなるにつれて回答が減り、小学校中学年で約3割だったのが、小学校高学年では2割、中学生では1割を下回りました。これに対して、【1,001円以上(「1,001～1,500円」、「1,501～2,000円」、「2,001～2,500円」、「2,501～3,000円」、「3,001円以上」の回答率合計)】では学年が高くなるほど回答が増え、小学校中学年ではおよそ1割だったのが、小学校高学年ではおよそ2割、中学生では5割を超えています。

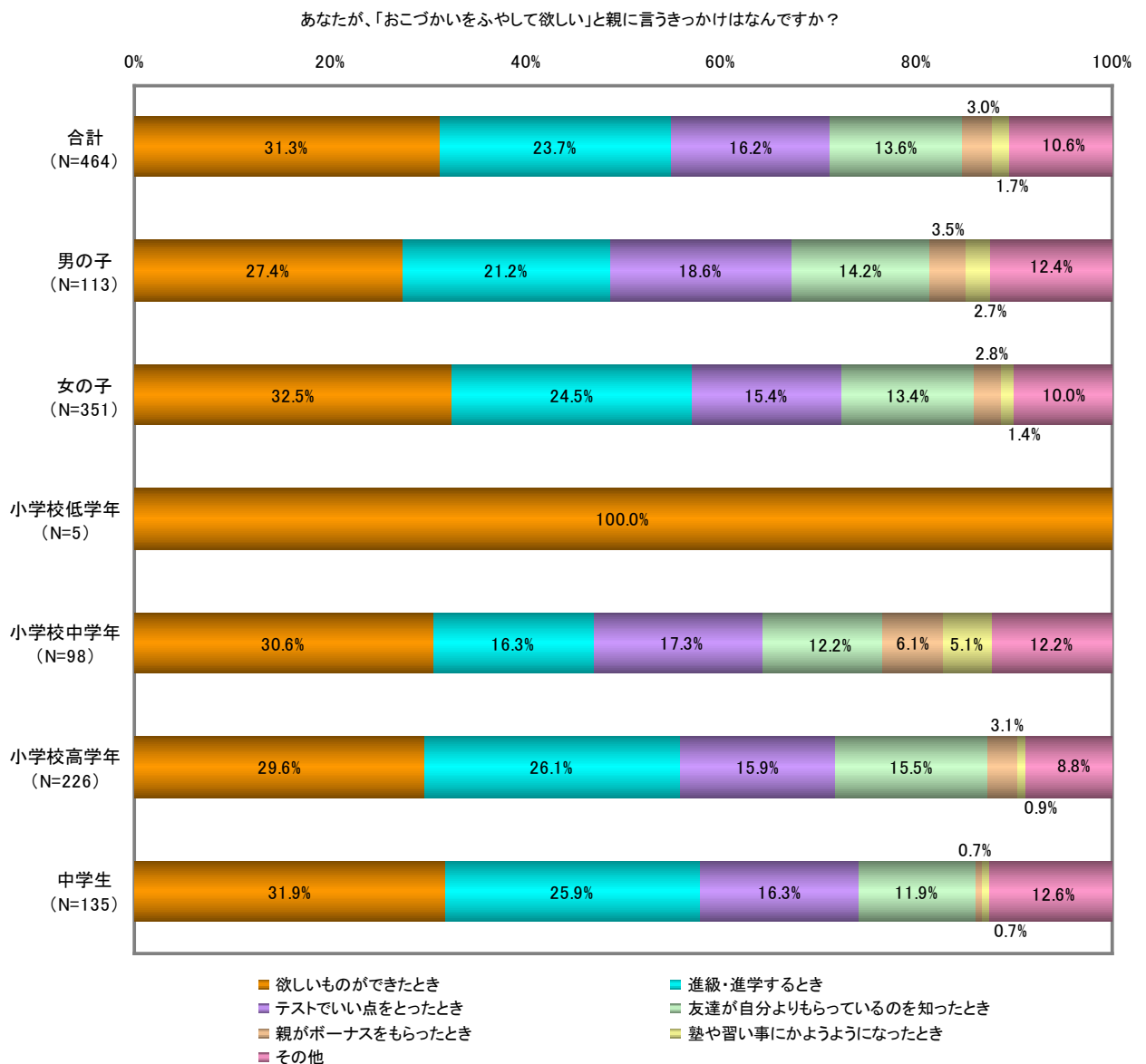


## おこづかいアップのおねだりは「欲しいものができたとき」がおよそ3割

おこづかいをもらっていると回答した子どもに、「あなたが『おこづかいをふやして欲しい』と親に言うきっかけはなんですか？」と質問したところ、「欲しいものができたとき」(31.3%)が最も多く、次いで「進級・進学するとき」(23.7%)、「テストでいい点をとったとき」(16.2%)と続きました。

性別で比較すると、「欲しいものができたとき」では男の子より女の子の回答がやや多くなりました。

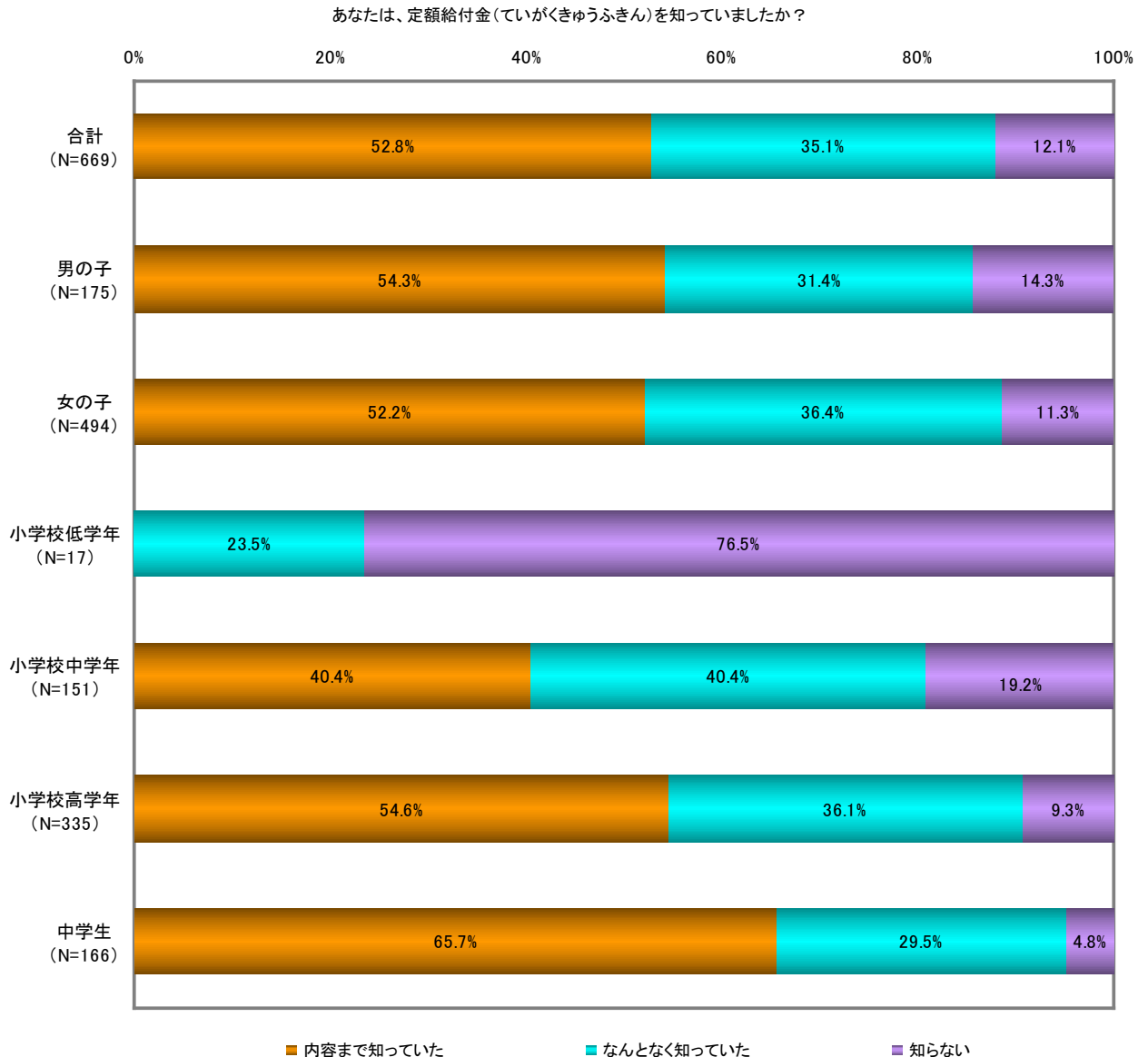
学年別に比較すると、「進級・進学するとき」と「テストでいい点をとったとき」の選択肢に対して、小学校中学年では回答に差はほとんどみられませんでした。小学校高学年と中学生では「進級・進学するとき」の回答が「テストでいい点を取ったとき」を上回っています。



## 定額給付金の認知度は学年が上がるにつれ高くなり、 中学生では6割を大きく超える結果に

「あなたは、定額給付金(ていがくきゅうふきん)を知っていましたか?」と質問したところ、「内容まで知っていた」(52.8%)の回答が半数を超え最も多く、次いで「なんとなく知っていた」(35.1%)、「知らない」(12.1%)という結果が出ました。

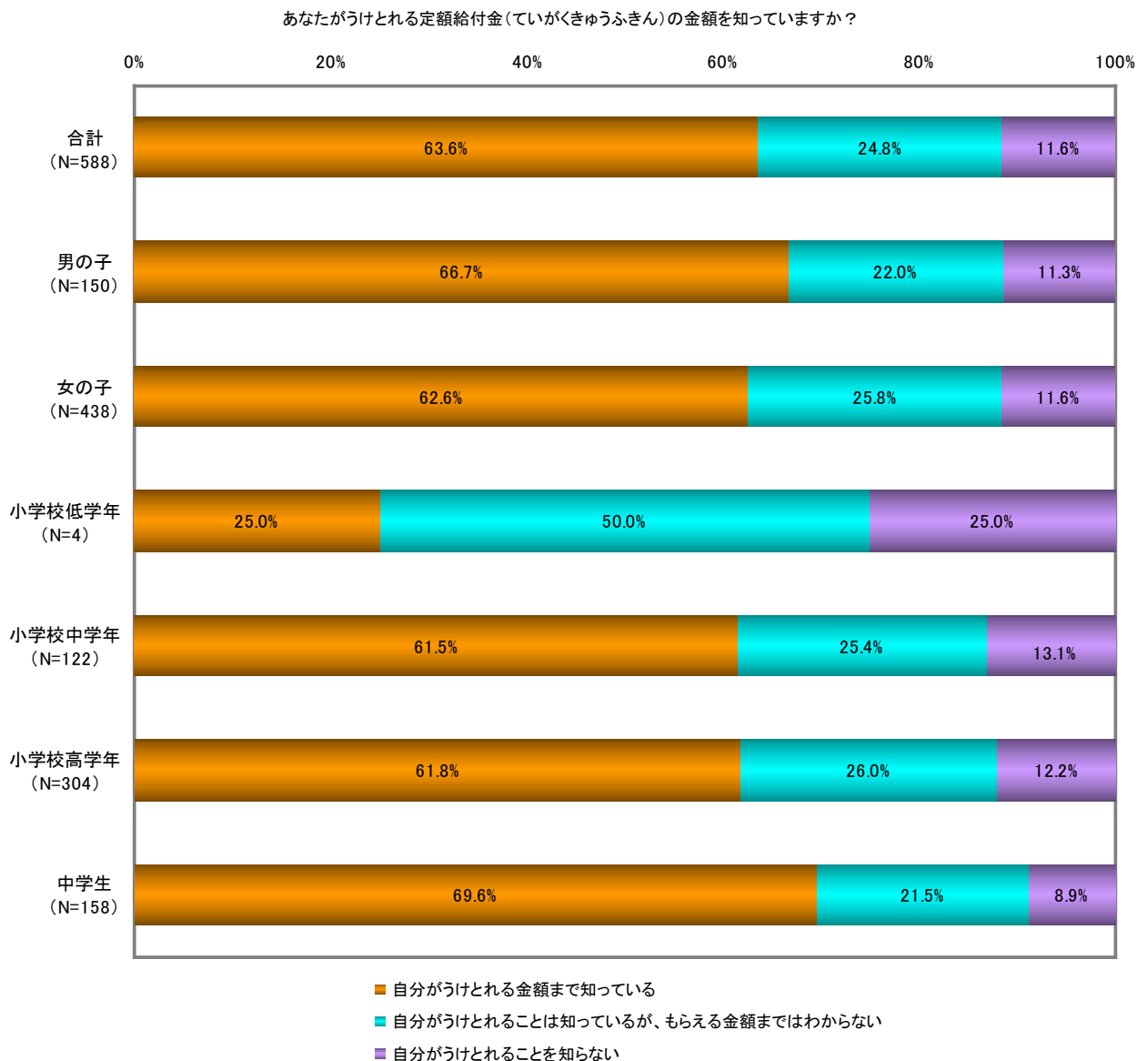
学年別に比較すると、学年が高くなるにつれ「内容まで知っていた」の回答が増えています。小学校中学年では4割程度だったのが、小学校高学年では5割以上、中学生にいたっては6割を超えており、定額給付金の認知度は学年が上がるとともに増加しています。



## 中学生の約7割が定額給付金について 「自分が受けとれる金額まで知っている」と回答

定額給付金について、「内容まで知っていた」、あるいは「なんとなく知っていた」と回答した子どもに、「あなたが受けとれる定額給付金(ていがくきゅうふきん)の金額を知っていますか?」と質問したところ、「自分が受けとれる金額まで知っている」(63.6%)の回答が最も多く、次いで「自分が受けとれることは知っているが、もらえる金額まではわからない」(24.8%)、「自分が受けとれることを知らない」(11.6%)という結果がでました。

学年別に比較すると、「自分が受けとれる金額まで知っている」のは中学生で最も多く約7割という結果でした。

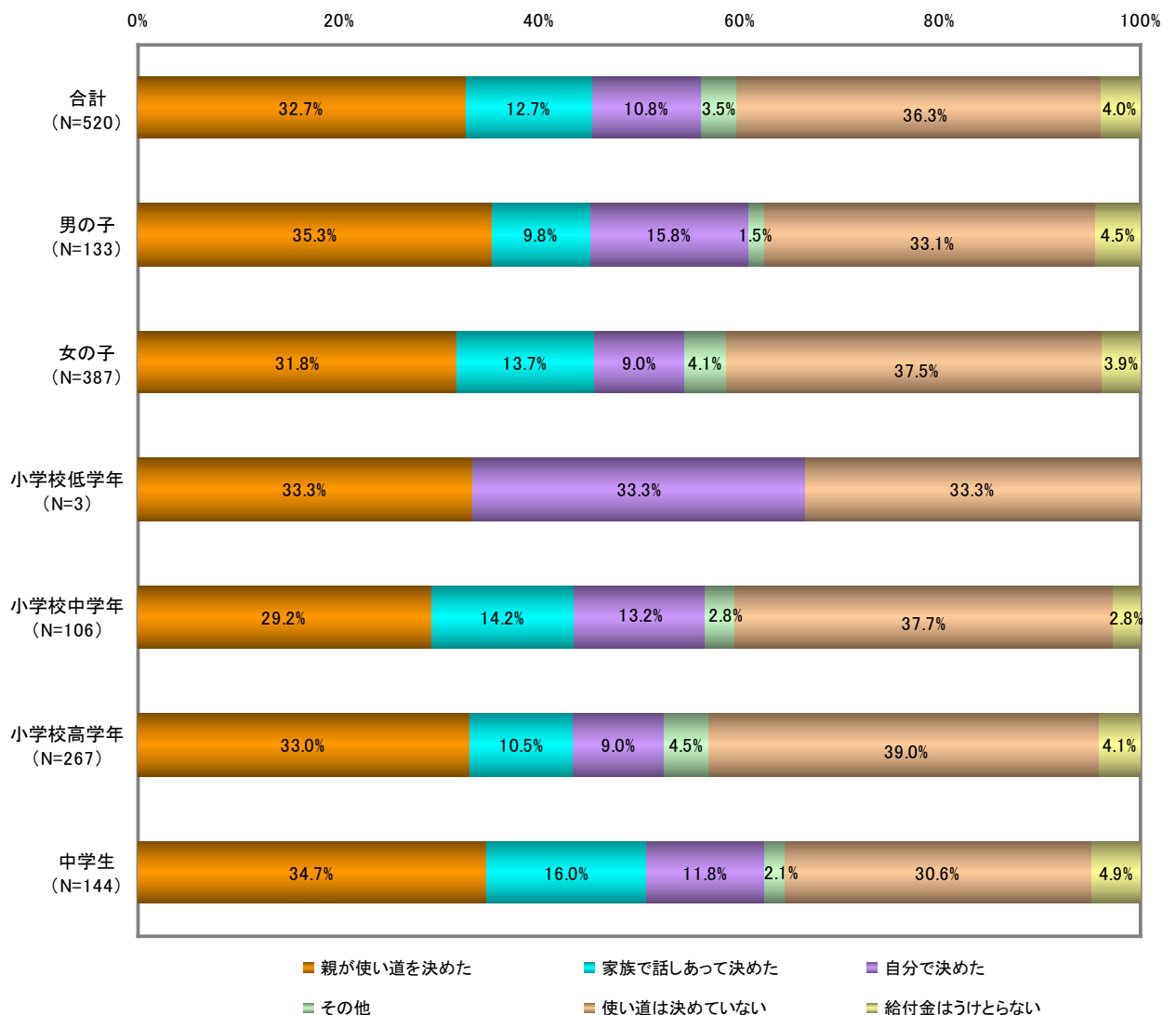


## 定額給付金は「親が使い道を決めた」が3割以上

「自分がうけとれる金額まで知っている」、あるいは「自分がうけとれることは知っているが、もらえる金額まではわからない」と回答した子どもに、「あなたがうけとる定額給付金(ていがきゅうふきん)の使い道をだれとどのように決めましたか?」と質問したところ、「親が使い道を決めた」(32.7%)が最も多く、次いで「家族で話しあって決めた」(12.7%)、「自分で決めた」(10.8%)の順になりました。

性別で比較すると、「自分で決めた」では女の子よりも男の子の回答が多くなりました。このほか、「使い道は決めていない」(36.3%)の回答も比較的多くみられ、使い道についてはこれから考える子どもが多いことが推測されます。

あなたがうけとる定額給付金(ていがきゅうふきん)の使い道をだれとどのように決めましたか?

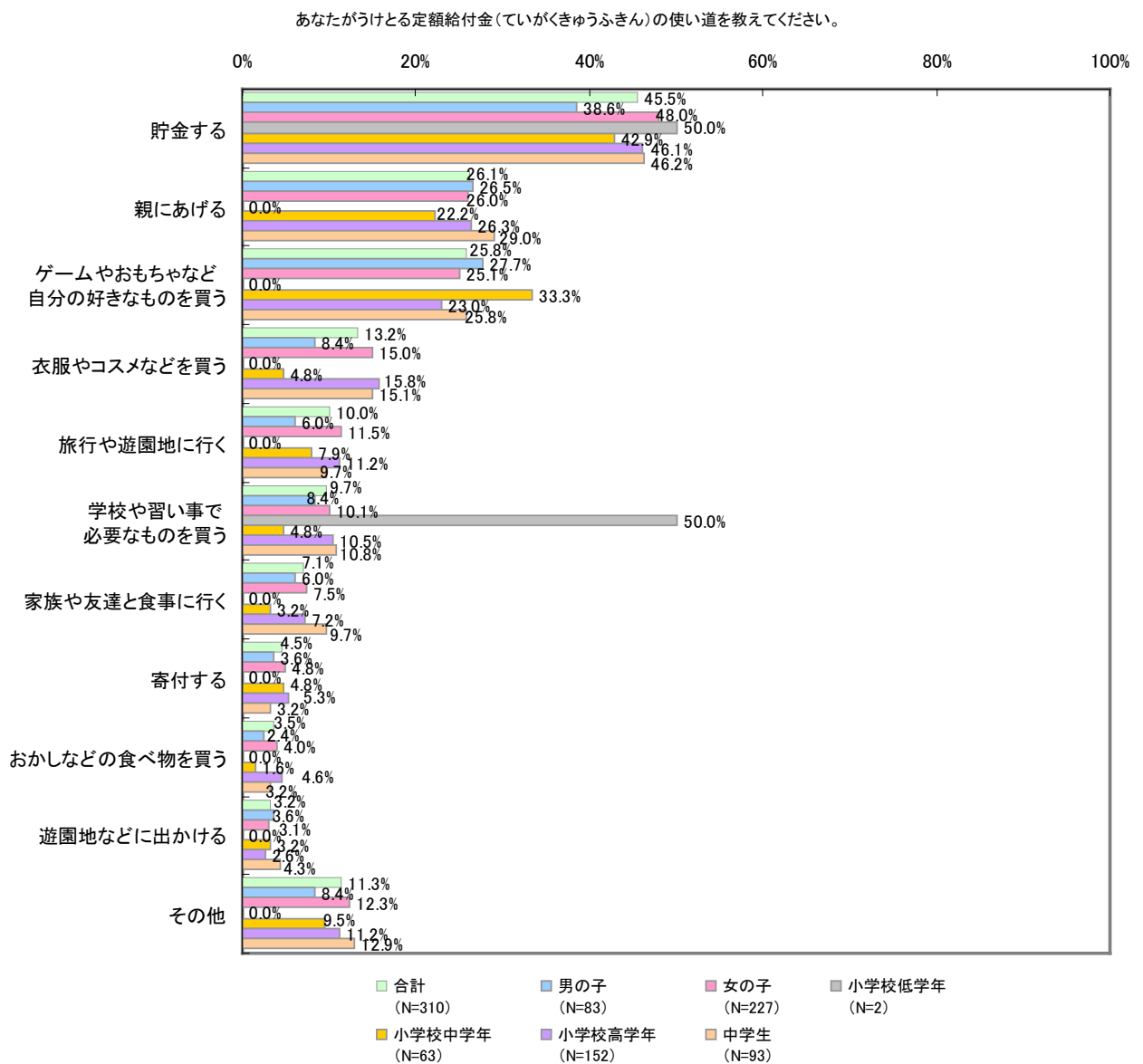


## 定額給付金の使い道は「貯金する」が4割を大きく超え1位

定額給付金の使い道について、「使い道は決めていない」、あるいは「給付金はどうももらない」と回答した子どもを除いて、「あなたがうけとる定額給付金(ていがきゅうふきん)の使い道を教えてください。」と質問したところ、1位が「貯金する」(45.5%)、2位が「親にあげる」(26.1%)、3位が「ゲームやおもちゃなど自分の好きなものを買う」(25.8%)、4位が「衣服やコスメなどを買う」(13.2%)、5位が「旅行や遊園地に行く」(10.0%)といった結果でした。

性別で比較すると、「貯金する」や「衣服やコスメなどを買う」の項目で男の子よりも女の子の回答が多くなりました。

学年別に比較すると、「衣服やコスメなどを買う」では小学校中学年では1割にも満たないですが、小学校高学年と中学生ではともに2割近くと回答に開きがみられました。小学校中学年から高学年にかけておしゃれや自分の外見に対する意識の差が生じる様子がうかがえます。



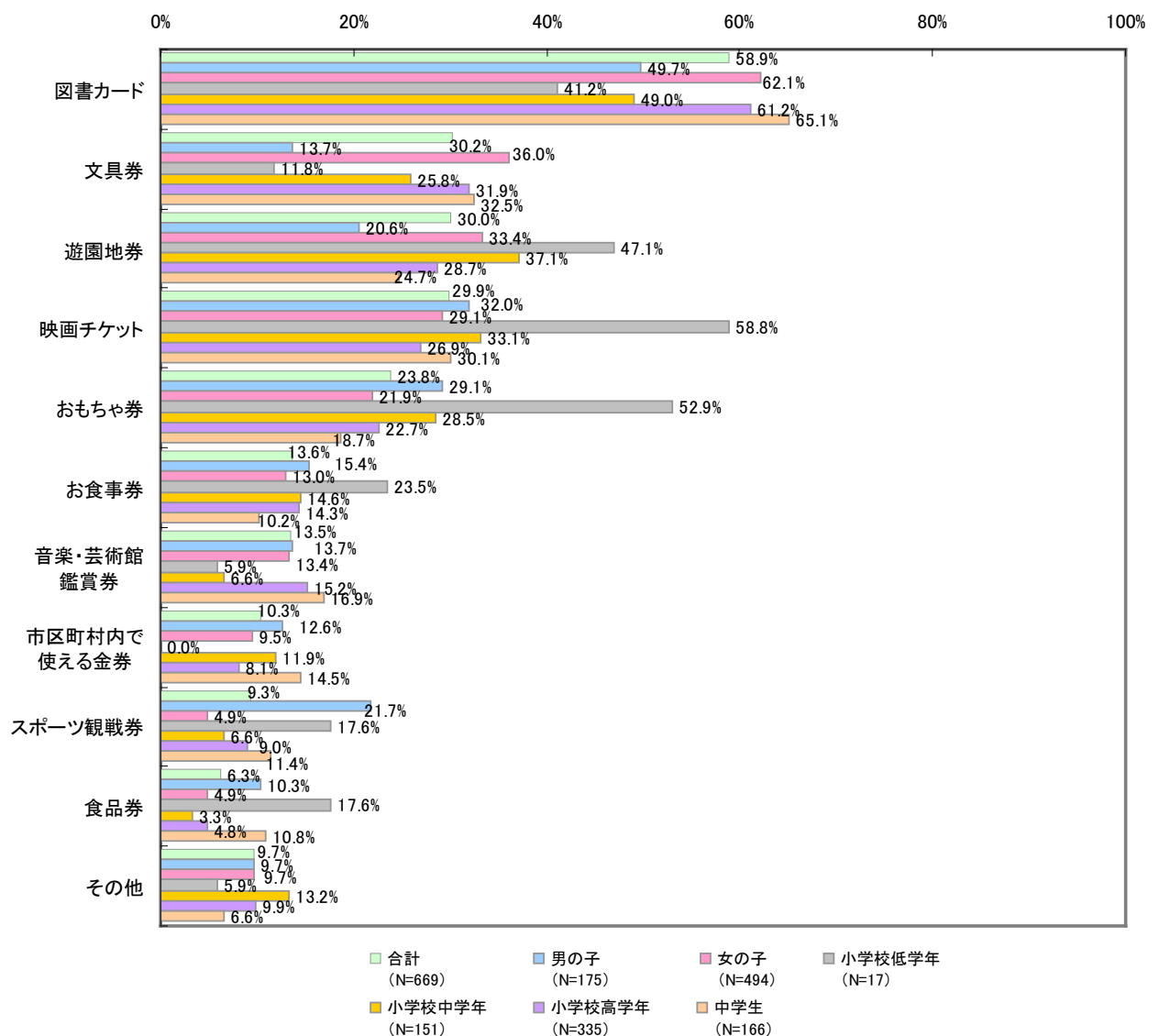
※「その他」を除き、合計の数値が高い順に並び替え

## 定額給付金を現金以外でもらうなら「図書カード」

「定額給付金(ていがくきゅうふきん)を現金以外で、もらえたらうれしいものを3つまでお答えください。」と質問したところ、「図書カード」(58.9%)が圧倒的に多く、次いで「文具券」(30.2%)、「遊園地券」(30.0%)、「映画チケット」(29.9%)といった順になりました。

性別で比較すると、「図書カード」や「文具券」、「遊園地券」では男の子よりも女の子、一方「スポーツ観戦券」や「おもちゃ券」では女の子よりも男の子の回答が多くなりました。学年別に比較すると、「図書カード」では学年が高くなるにつれて回答が多くなり、小学校中学年では約5割だったのが、小学校高学年、中学生では6割を超える結果でした。反対に「遊園地券」や「おもちゃ券」では学年が高くなるほど回答が減る傾向がみられます。

定額給付金(ていがくきゅうふきん)を現金以外で、もらえたらうれしいものを3つまでお答えください。



※「その他」を除き、合計の数値が高い順に並び替え